

# 秩父宮賜杯 第68回西日本学生陸上競技対校選手権大会 大 会 要 項

1. 主 催 東海・関西・中国四国・九州学生陸上競技連盟

2. 主 管 東海学生陸上競技連盟

3. 運営協力 岐阜陸上競技協会

4. 後 援 岐阜県・岐阜県教育委員会  
岐阜市・岐阜市教育委員会・中日新聞社  
公益社団法人日本学生陸上競技連合

5. 特別協賛 大塚製薬株式会社

6. 期 日 平成27年6月5日（金）・6日（土）・7日（日）

7. 会 場 岐阜メモリアルセンター長良川競技場・同補助競技場

8. 競技種目 [男子の部]（21種目）

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、110mH

400mH、3000mSC、10000mW、4×100mR、4×400mR

走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投

[女子の部]（21種目）

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、100mH

400mH、3000mSC、10000mW、4×100mR、4×400mR

走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投

※2015年大会より男女混成種目を実施する。今大会ではオープン種目として扱い対校得点には加算しない。競技運営上、エントリー者数の制限を設ける場合がある。

※各種目エントリー時点において5大学12名以上の参加がない種目についてはオープン種目として扱う。

9. 競技規定 1) 2015年度（財）日本陸上競技連盟競技規則、ならびに本大会申し合せ事項により実施する。

2) 競技に使用する用具は主催者側が用意したものを使用しなければならない。  
但し、棒高跳用ポール及び投てき物は個人所有のものが使用できるが、投てき物は検査を受け、許可されたものとする。

10. 出場規定 1) 平成27年度日本学生陸上競技連合登録者で、かつ東海・関西・中国四国・九州学生陸上競技連盟所属の者に限る。

2) 各大学、平成26年4月1日より各地区学連の申込期日までに別紙の参加標準記録に達した者は、右表の例に従い各種目1大学につき3名まで出場することができる。

参加人数	標準記録突破者の組み合わせ	
1名	B	A
2名	B A	A A
3名	B A A	A A A

3) リレー種目については1大学につき1チームのみの参加とし、1チーム6名まで連記できる。なお、参加標準記録は設けない。

4) 同一人物の出場種目数の制限はない。

- 1 1. 参 加 料 1 種目 1 名 2 0 0 0 円、リレー 1 チーム 3 0 0 0 円。  
各地区学連が指定する方法で納入すること。領収書は各地区学連が発行する。
- 1 2. 申込方法 1) 参加大学は配布された出場申込フォームに必要事項を入力し、申込期日（各地区学生陸上競技連盟が別に定める）までに地区学生陸上競技連盟へ申し込むこと。また、参加料は申し込みの際に納入すること。

2) 提出物

- ・エントリーデータ（必要事項を記入し USB・CD-R・SDcard 等に保存して提出）
- ・エントリーデータ内の様式 I ～IV を印刷し必要箇所に押印された書類（USB・CD-R・SDcard 等に保存したものを印刷すること）
- ・振込み明細書のコピー
- ・未成年者同意書（当日各自が持参し、ドーピング検査を行う場合のみ呈示すること。）

※申込書類受付後の選手の変更は受け付けない。

※地区学生陸上競技連盟は参加大学の申込書類を取りまとめの上、平成 2 7 年 5 月 2 2 日（金）までに東海学生陸上競技連盟に申し込むこと。

〒4 6 7 - 0 8 0 6

愛知県名古屋市長区瑞穂通 4 - 1 3 - 1 勝陽ビル 3 0 1 号

東海学生陸上競技連盟 西日本インカレ係 宛

TEL/FAX : 0 5 2 - 8 4 2 - 1 8 7 8

※各地区学連は、大会参加料を平成 2 7 年 5 月 2 2 日（水）までに下記の口座に振り込み、振込み明細書を東海学連まで FAX にて送信すること。

三菱東京 UFJ 銀行 八事支店 普通口座 3 5 5 1 1 9 8

東海学生陸上競技連盟 ヘッドコーチ 黒須 雅弘

- 1 3. 資格審査 1) 参加申込後、大会当日までに記録審査を行う。
- 2) 記録審査により申込の誤り、不正申込等を発見した場合、当該エントリー種目を出場停止とする。
- 3) 当該選手を別の選手と入れ替えることは認めない。
- 1 4. 得点方法 1) 各種目 1 位 8 点、以下 2 位 7 点、・・・ 8 位 1 点制とする。
- 2) 総合得点が同点の場合は、優勝種目数、2 位種目、以下 3 位種目・・・ 8 位種目数を比較し、より多い大学を上位とする。
- 1 5. 表 彰 1) 男子総合優勝校には、秩父宮賜杯、優勝旗及び四地区学連会長杯、女子総合優勝校には四地区学連会長杯を授与する。総合 2 位校、3 位校にはトロフィーを授与する。
- 2) 総合、トラック、フィールドの 3 位までの大学には賞状を授与する。
- 3) 各種目 3 位までの入賞者にメダルと賞状を授与する。
- 4) 各種目 1 位～3 位の選手には賞状・メダルを、8 位までの選手には賞状を授与する。
- 5) 男子及び女子の成績優秀者には最優秀選手賞として賞状及び盾を授与する。
- 1 6. 代表者会議 【期日】平成 2 7 年 6 月 5 日（金）1 0 時 0 0 分開始(予定)

【場所】 岐阜メモリアルセンター長良川競技場内 会議室

17. 開・閉会式 開会式 平成27年6月6日(土) 09時00分

閉会式 平成27年6月7日(日) 全競技終了後(準備でき次第行う。)

会 場 岐阜メモリアルセンター長良川競技場 グランド

※開式10分前に所定の位置に部旗を持って整列すること。

18. ドーピング検査 1) 本大会はドーピングコントロールテストを実施する。

2) 2015年1月1日より、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、そして日本アンチ・ドーピング規程が改定され、未成年者(20歳未満)の選手が競技会に申し込みする際、未成年者同意書を親権者から提出する事が必要になる。本大会に参加する未成年者は、エントリーデータとともに配布される未成年者同意書を熟読し、署名、捺印の上、大会当日各自が持参し、ドーピング検査を行う場合のみ呈示すること。

3) 国際陸上競技連盟ドーピング防止規則もしくは日本ドーピング防止規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。当該者は指示に従って検査を受けること。

4) 本大会はTUE 事前申請の対象ではないが、検査の結果申請が必要となる場合があるため日本アンチ・ドーピング機構のHPを参照すること。

(<http://www.realchampion.jp/process/tue>)

19. 宿 泊 宿泊を希望する参加校は名古屋ホテル旅館協同組合が斡旋するので、別紙要項により申し込むこと

20. そ の 他 1) 本大会の各種目における優勝者は「天皇賜盃 第83回日本学生陸上競技対校選手権大会」のC標準突破者とみなす。

2) ナンバーカードは、各地区の学連の登録ゼッケンを使用する。

3) 棄権については、大会の権威と運営の円滑を期するため極力避けること。  
やむを得ず棄権する場合は、下記の要領で申し出ること。

①事前棄権について

東海学連 HP に掲載されている「事前棄権届」に必要事項を記入の上、6月4日(木)までに東海学連事務所までにメールにて提出すること。なお、代表者会議終了後は当日棄権扱いとする。

②当日棄権について

当日やむを得ず棄権する場合は、インフォメーションセンターにて棄権届を受け取り、必要事項を記入の上、棄権料500円とともにインフォメーションセンターに提出し大会総務の承認を得ること。

4) 競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者側で行うがそれ以後の責任は負わない。ただし、2015年度(社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

5) 競技会参加者は保険証(コピー)を持参すること。

6) その他不明な点については、東海学連まで連絡すること。

21. 連絡先 〒467-0806 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通4-13-1 勝陽ビル301号  
東海学生陸上競技連盟 TEL/FAX: 052-842-1878  
【大会担当者】中村 友香 中村 文香